

第22号



シルバー今治

題字 武田正春

<発行>

公益社団法人 今治市シルバー人材センター

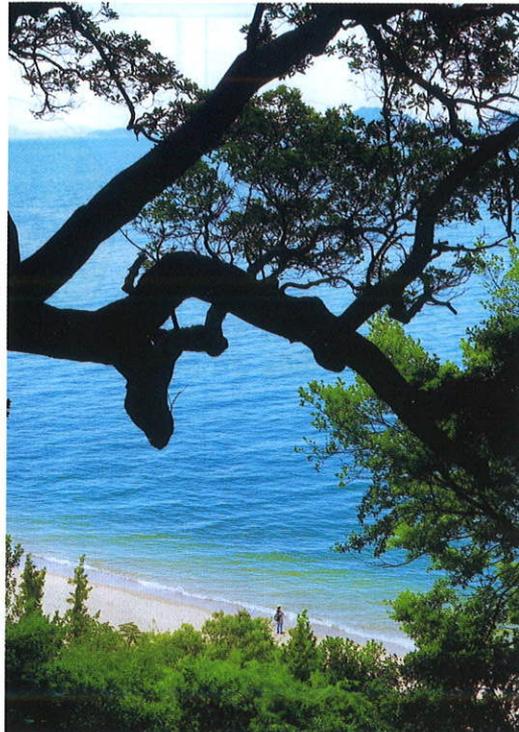
所在地 〒794-0033 今治市東門町五丁目 840 番 4

TEL 0898 - 22 - 2003

FAX 0898 - 31 - 3601

URL http://imabari-silver.jp/

Eメール imabari.sjc@fancy.ocn.ne.jp



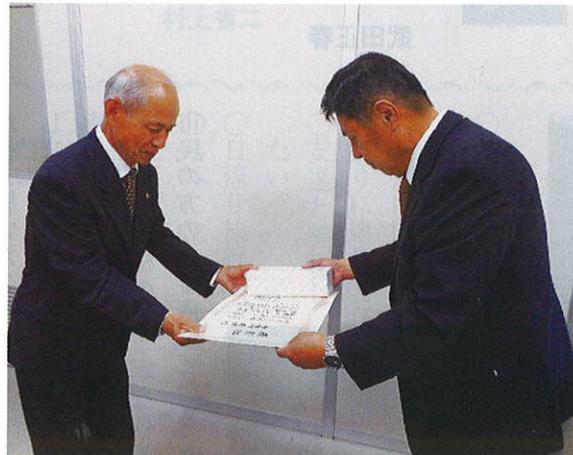
「岬の風景」

休暇村瀬戸内東予（西条市河原津）

木原 忠男

おめでとうございます

令和3年度は、会員45名の皆様方が表彰されました。コロナ感染拡大防止のため、今年度も例年のような総会を開催できなかったことが残念でしたが、これからも引き続きお元気で、今後益々のご活躍を期待しています。



表彰者を代表して赤根川寿雄さんに表彰状と記念品を渡しました。

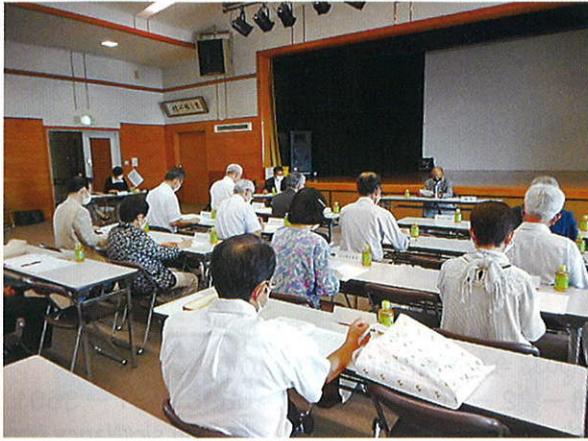
表彰者

会員

- 赤根川寿雄・松浦光博・丸山秋良・尾上繁喜・村上忠行
- 馬越 健・越智計志・河野文夫・清水 勝・武内正直
- 越智俊子・森永豊幸・岡崎武士・山田都登士・広瀬一典
- 喜連川森重・光永正宏・阿部正輝・正岡 巖・門田憲雅
- 秋山正彦・玉置重光・越智俊昭・榎 悦之・清州三千代
- 門田征次・檜垣 至・近藤マユミ・西原正一・越智 正
- 赤尾 孝・越智 清・曾我部寿子・足立 昭・田中清昭
- 井出宗一郎・日浅健次・阿部 潔・高井誠二・西原重喜
- 小藪常友・青陽 榮・曾我部尊・西岡富美江・井手千年

(敬称略)

# 総会の様子

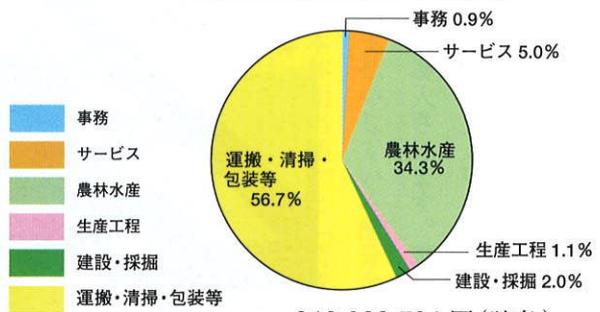


令和3年6月2日、第10回定時総会が今治市総合福祉センターで開催されました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会員の皆様には、委任状により、議決権の行使をしていただきました。会員数870名のうち、委任状提出が662名、会員理事の出席が11名で、総会は有効に成立し、上程された議案はすべて可決承認されました。

理事は、辞任された石丸司理事、越智祐年理事に代わり、新たに村上誠二理事、木村光男理事が就任されました。

## 事業実績

職群別受注件数比率(請負)

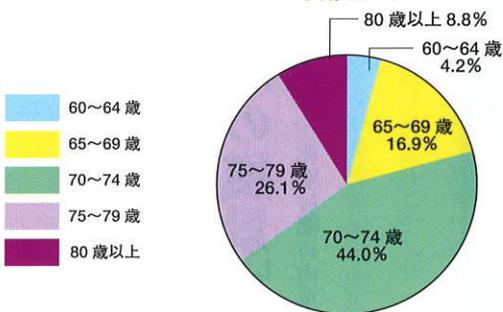


348,922,794 円(請負)  
159,263,967 円(派遣)

契約総額 508,186,761 円

## 会員の状況

年齢構成



会員数

男 682 人 女 166 人 計 848 人 (3 月末)

## 会員作品展

会員作品展への出品もありましたが、展示することができませんでした。来年度は、沢山の方々に鑑賞して頂きたいと思います。



越智俊也



武田正春



池田高志



## 感謝のメールより

先日、市民の方から感謝のメールが届きました。

「市民の森で、レンガ舗道の隙間の下草を、ひとつひとつ丁寧に取り除く作業をされていました。一年を通して、暑さ寒さの中、広範囲に刈った草や落ち葉を集めたり、斜面を登ったり下ったりと体力を使う作業は大変だと思います。皆様のおかげで、いつも手入れが行き届いた公園でウォーキングを楽しませていただいている事に感謝の気持ちでいっぱいです。」(一部抜粋)

会員の皆様の、丁寧な仕事ぶりが、市民の方の心を癒しているようです。



# 会員ひろば

## 段駄羅

渡辺 修一

七文字の転換で、内容が全く違ってくる日本語。これが「段駄羅」です。段駄羅の会員作品集の序文を抜粋します。

「段駄羅は、意味と音韻の操作を必要とする。人の脳は、言葉をつかさどる言語野があるが、意味の処理を行う部分と、音韻処理を行う部分は別であることが分っている。双方を同時に活性化させる段駄羅づくりでは、本当に高度な脳活動をしていると、常々思う。その分、苦勞して句が出来た時や、うまい句を鑑賞した時には、脳がうれしく感じるのかもしれない。」

確かに、何気ない会話や読書時に、「輝く七文字」を見つけた時には、まるで砂の中からダイヤモンド（少し大げさ？）が出てきたように嬉しいものですが、会話中に相手の言葉をついつい区切って聞いてしまう悪い傾向が出始めたのには、困ったものです。（笑）

フィナーレは

（感動的で  
カントおできで

）  
悩んでた

桜咲き

（入学間近  
入荷！熊、鹿

）  
ジビエ肉

初詣

（お社列が  
親父、呂律が

）  
回らない

岡山で

（ままかり買って  
ママが離合で

）  
立往生

我が愛車

（マツダ軽快  
松茸意外

）  
庭に生え

## 会員作品

### 俳句

冴え返る しやくしやくと 庭花壇  
頭垂れ 我顧みて 天仰ぐ  
掉さして 我紫陽花道 咲き出づ

白石 治民



村上省二

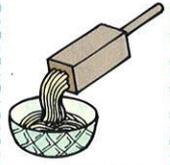


越智和志

## アフターコロナに 何したい？

- 自粛生活が続き、「自粛疲れ」が出てくる頃ではないでしょうか。
  - 「コロナが収束し、以前の生活に戻ったら、何がしたいですか？」と、会員の皆様に質問してみました。
  - 顔を合わせて、気兼ねなくおしゃべり。
  - 県外にいる孫を呼んで、おんまくの祭りに連れて行きたい。
  - 友達と美味しいものを食べに行きたい。
  - 日帰り旅行・プチ遠出。
  - 県外に住む高齢の兄弟に会いに行きたい。
  - 仲間とカラオケやボーリング
  - 吹揚神社の春の大祭で木遣りを見たい。
  - 全国を旅したい。
  - 県外に遊びに行きたい。
  - 孫に会いたい。
  - 八十八か所のお参り。
  - 延期になった同級会の開催。
  - ジムに行つて健康づくり。
  - サークル活動への参加。
- 「したいこと」の中でも、「旅行がしたい」「孫に会いたい」という回答がとても多かったです。皆様の希望が、一日も早く実現しますように。

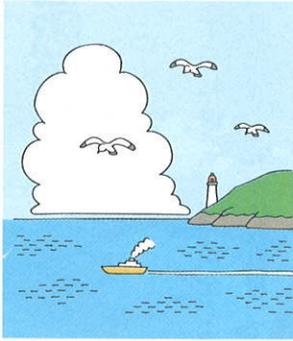
## センターからののお知らせ



### ○表彰の栄に浴しました

愛媛県シルバー人材センター連合会が開催する令和3年度定時総会において、部門別表彰の「途上事故無事故部門」で表彰されました。併せて、西本英雄さん、越智正さん、長橋武男さんが、安全就業優良センター等表彰「個人部門」(年間60日以上就業し、過去7年間無事故であること)において表彰されました。

表彰されました皆様、誠にめでとうございました。今後益々のご活躍を期待しています。



### ○適格請求書等保存方式(インボイス制度)の導入について

2023年10月1日より、「適格請求書等保存方式(いわゆるインボイス制度)」が導入されます。

現在会員の皆様にお支払いしている配分金等は、「配分金等本体相当額」と「消費税等相当額」に分けられます。本来、消費税は納税の義務がありますが、一千万円以下の事業者(会員の皆様は、すべて「個人事業者」とみなされます。)は免税事業者でしたので、皆様にお支払いしていた配分金に含まれる消費税等は、納税の義務はありませんでした。

しかしながら、インボイス制度が導入されますと、免税業者である会員の皆様(「適格請求書発行事業者」の申請登録を受けた方は除く。)に配分金等本体に係る消費税等相当額をお支払いすることが出来なくなります。

今までお支払いしている「消費税等相当額」については、皆様の益税となっていたこと、2023年10月以降は、お支払いできなくなることを、ご理解

ください。

### ○もしも事故が起ったら

就業中の事故については、速やかに事務所に報告してください。(報告が遅れると、保険対応ができない場合があります。)

事故の詳細や、どのように対応したかについて、会員さんご自身に「事故報告書」と、今後どのように事故防止に努めるかの「改善対策」を作成していただきます。

### ○会員の募集について

新入会員の募集をしています。剪定や草刈りが出来る方で、仕事をしたいと思っている方がおいでましたら、ぜひとも事務局までご紹介ください。特に女性の会員さん大募集中です。

### ○シルバー今治第23号表紙に掲載する写真の募集について

発行は来年1月予定

### 【題材】自由(季節感のあるもの)

### ○広報掲載記事の募集について

#### 【テーマ】

シルバー人材センターで就業した体験談等

#### 【文字数】4000字程度

#### 【原稿締切】10月29日(金)

作品、記事の提出先は、いずれもセンター事務局です。

### 配分金支払日

9月21日(火) 10月20日(水)  
11月19日(金) 12月20日(月)

### 会員数

男705名 女1777名  
計882名 (7月現在)

### 編集後記

マスク生活2度目の夏となりました。令和3年度の定時総会も、会員の皆様一堂に会することが出来ず、とても残念なことです。

総会と同時開催を予定していた「会員作品展」の作品も力作ばかりでしたので、併せて掲載させていただきました。まだまだコロナ禍で不安な日々なのか、「ワクチンを接種して、早く元の生活に戻りたい!」と、多くの人が望んでいます。そのワクチン接種の申し込み方法が、高齢者にはハードルが高く、「家族や孫にお願いして、やっと予約が取れた。」という人も大勢いたと聞きました。

世界中がコロナで右往左往する中で、開催が危ぶまれた東京五輪も、7月23日に無事開幕しました。難局を乗り越えて、世界の祭典が無事に終了出来ることを願うばかりです。

長いお付き合いになってしまった新型コロナウィルス。私達はアフターコロナにしたい事が、たくさんあります。気兼ねなく楽しい事ができるよう、「手洗い」「うがい」「マスク着用」を励行し、感染拡大を防止すると同時に、今夏の熱中症対策に、水分補給や適度な休息を心がけましょう。